

合格バンザイ！

消防士を目指した理由となり方

氏家 啓吾 さん（学内講座受講）



合格先：丸亀市消防本部
出身大学：京都橘大学
受験時年齢：21歳



私が消防士を目指したのは父に憧れたのがきっかけです。私の父は消防士で消防、救急、防災航空隊と様々な活動を通して市民の方の命を守ってきました。そんな何事にも真剣に取り組む父の姿は私にとって憧れであり、越えるべき目標です。

次に消防士のなり方についてお話します。消防士の試験は筆記試験、体力試験、面接（個人、集団）、集団討論などがあります。筆記試験では高校生の時に勉強をした国語、英語、数学、社会、理科から出題されます。この中でまず勉強すべきなのは数学です。理由は問題の約半分を占めているからです。数学が苦手な人は早い段階から手をつけておくことをお勧めします。東京アカデミーさんからいただける教材を最低でも3、4周はしましょう。

面接は事前に予約をする必要がありますが、公務員目線の的確なアドバイスをいただけるのでとても参考になります。

各自目標とする消防士になれるよう頑張ってください。